

募集要項

【研修概要】

(1) 研修の正式名称

「NGOオンリーワン戦略講座」

～NGOの経営（組織運営）とブランディングによる組織力強化研修～

(2) 研修概要

一般社団法人シェア・ザ・プラネットと株式会社ジャングル・コアは、「現場活動」と「国内活動（団体運営/経営）」双方を一本の軸でとらえ、この両輪を駆動させ、団体活動全体を持続可能にし、未来に向かわせる研修を行います。

この研修は「ブランディング」の考え方を基本に置き、団体活動の中心軸（「核」）を確定し、「現場活動」と「国内活動（団体運営）」をこの「中心軸」によって統一し、個性・特徴・リソースを見極め、未来につなげていくものです。前回の研修は海外活動からファンドレイジングまでを一本の主軸によって捉え、団体の在り方を明確にし、「海外活動」も「社会発信活動」も一貫した考え方で、戦略設計することを目指しました。今回も基本的な考えは変わりませんが、NGOの運営（経営）に携わる代表・理事・幹部の方がたの参加を得ることで、より高い効果と実現化を目指した研修を行う事といたしました。

この研修は、「社会」から見ても「団体内部」から見ても、「活動現場」からも「運営(経営)現場」からも、団体への同じ理解とイメージを、共有するようになる事を目指します。これによって団体の向かう方向性が明らかになり、力が集約できるようになります。また内外の理解を促進し、活動が活性化していきます。

団体それぞれの中心軸（「核」）を新たに確定、あるいは再確認し、「中心軸」が表現された、何等かの成果物を作っていきます。同時に個別相談によって団体のトップリーダーや担当職員の方がたと事務局・専門家が一緒に、各団体の課題を話し合いながら、解決の方向を目指します。終了時には各団体が望む成果品、例えば「新しい事業計画」「組織・連絡網の整備」「情報の共有システム」「団体の現状に合った団体スローガンやキャッチフレーズ」「会員・寄付の募集キャンペーン企画」「周年事業企画」「団体内コミュニケーション手法」など、団体の「中心軸」が反映された、団体の望む成果物を手にできるようにいたします。なお本研修は、JICA 東京による「2019年度NGO等提案型プログラム」で採択されたNGOの能力育成研修です。

(3) 開催・実施

共催：JICA 東京 / （一社）シェア・ザ・プラネット （株）ジャングル・コア

(4) 研修対象

日本全国で、国際協力活動を実施しているNPO/NGO団体の、役員・職員を対象とします。

10団体・約20名

1団体あたり2名の参加としていますが、交代で参加など、団体事情を考慮いたしますので、ご相談ください。団体のリーダーや幹部にあたる方の参加を前提とします。

(JICA東京での研修には、リーダー・幹部は可能な限り、ご出席をお願いいたしますが、遠方等の事情を考慮し相談に応じます。ただし団体を訪問しての個別相談には必ずご出席ください。スケジュールは調整いたします。JICA東京の研修に参加せず、個別相談に臨まれる場合は、必ず参加した役職員との研修情報の共有をお願いいたします)

(5) 参加費 無料(遠方の団体に交通・宿泊費の補助があります。ご相談ください)

(6) 研修期間・日数

2020年3月開始 10月終了予定

全5回7日間で1コースとして実施(JICA東京でのセミナー研修の時間 10:00~17:00)

JICA東京での個別相談は予定3日間のどちらかの日の100分程度。

電話・メール相談も随時受け付けます。

【第1回研修 2020年3月2日(月)・3日(火) 予定】

2日間 レクチャーとWS

1日目◇オリエンテーション・団体と自己紹介 ◇団体活動の「中心軸」とは ◇NGO活動とブランディング

2日目◇団体活動の中心軸(「核」)を見極めるワーク

- ・未来像の確認・強み弱み・解決しようとしている社会課題・価値構造・ステークホルダー分析
- ・団体の社会への約束(ステイトメント)・ステイトメントを集約した団体コンセプト
- ・団体コンセプトから団体スローガンを考える

◇NGOの組織と経営マネジメント

◇NGOの経営課題

【第2回研修 2020年3月23日(月)・24日(水)・25日(水) 予定】

◇団体別個別相談 各団体いずれかの日に約100分程度の個別相談

於：JICA東京

- ・ワークシート記入状況の確認・現在の団体の課題は何か
- ・最終成果物は何にしたいか(他、団体の希望に添って今後の相談の内容等について等)

【第3回研修 2020年4月~6月予定】

◇団体を訪問しての団体個別相談

(成果物や団体の課題、状況に応じた内容。スケジュールおよび内容は事前に相談します)

最大2日間8時間程度を想定)

【第4回研修 2020年6月~8月予定】

◇団体を訪問しての団体個別相談

(成果物や団体の課題、状況に応じた内容。スケジュールおよび内容は事前に相談)

最大2日間8時間程度を想定)

【第5回研修 2020年10月19日(月)20日(火) 予定】

◇最終成果発表会(1日5団体、2日間)

於：JICA東京

※団体別相談の時間が足りない場合は、別途、メール、電話。必要に応じて面談などの相談を受け付けます。

(7) 募集期間

2020年2月1日～2月29日

参加に何等かのハードルがあるが、参加を希望する場合は、遠慮なく筒井・吉川までご相談ください。

(8) 研修実施場所

JICA東京および各団体

(9) 講師

専門家：NGO組織運営	田中雅幸（元国際協力NGOセンター組織運営の仕組み担当）
：クリエイティブディレクター	村上浩平（フリーライター・元博報堂ライター）
専従：(株)ジャングル・コア代表	小島信雄（元博報堂事業局長）
専従：(株)ジャングル・コア広報プロデューサー	吉川真理子（元博報堂PRディレクター）
専従：(一社)シェア・ザ・プラネット代表理事	筒井哲朗（元シャプラニール事務局長）

(10) 到達目標（下記のうちのいくつか）

- ・団体の課題が認識され、「現場活動課題」「組織経営課題」「社会発信課題」それぞれ解決の方法が策定される。
- ・団体の「現場活動」「国内活動（団体運営/経営）」の内容が再認識され、一本の中心軸（団体の「核」/「コア」）でつながれ、それによって「団体スローガン」等が設定、再設定される。
- ・「中心軸」を表現した「団体スローガン」等を反映した団体の望む成果物が作成される。
- ・自団体の表現が分かり易くなり、社会発信の為の情報戦略が立案されるとともに、広報ツールが整備、団体情報の戦略的な社会発信が可能になる。
- ・「現場活動」と「国内活動（団体運営/経営）」の組織関係が再考され、両者をつなぐギアとなる「組織システム」あるいは「人物」が設定され、現場情報、リアルな成果が本部に伝わるようになる。
- ・海外での活動を俯瞰できるようになり、客観的視点が持てるようになる。打開策や連携など課題解決への道がいくつか見えるようになる。
- ・「現場活動」「組織運営（経営）」「社会発信」を一貫した「団体経営計画」が立てられる。

(11) 応募方法

下記シェア・ザ・プラネットHPより所定の応募用紙を入手、記入の上、(12)記載のメールアドレス・住所に送付あるいは郵送の事。メールの場合は、応募用紙をpdfファイルに変換した上で送付ください。

用紙入手先：シェア・ザ・プラネットHP：<http://sharetheplanet.jp/>

(12) 応募用紙提出方法

郵送送付先：〒350-0046 埼玉県川越市菅原町7-16-302

一般社団法人 シェア・ザ・プラネット 宛て

メール送信先：e-mail：info@sharetheplanet.jp（シェア・ザ・プラネット）

(13) 問い合わせ先

シェア・ザ・プラネット 筒井：070-5363-5858 ジャングル・コア 吉川（きっかわ）：090-8945-3903